

研修会会場を京都から横浜に移し、「第1回外英研（外国語活動・英語教育研究会）」として、「アートフォーラムあざみ野」にて実施しました。小学校、中学校、大学の教員、教材開発やテスト作成に携わっている方々など様々な職種の方が、午後1時より6時まで、途中、15分の休憩を挟み、熱心に研修してくださいました。

「ミニ英語科教育法」では、タスク (Task) やプロジェクト (Project) など、その違いを明確にしなが、課題解決型の（言語）活動について、理論と共に解説がありました。第二言語習得理論研究の知見の小学校外国語活動・英語教育への援用や英語教育が小学校から大学まで一貫していくことの重要性について研修しました。

その後、中学校の課題解決型外国語活動のデザインと小学校におけるプロジェクト型の単元構想について、実際の活動を体験しながら研修しました。東京オリンピック・パラリンピックを意識して、日本らしさや日本の良さを外国人に紹介する単元の構成を考え、グループごとに発表しました。どのグループも、お菓子や名所など外国人に紹介するという視点で紹介し、今後の授業に直ぐに使える発表ができました。

次に、高学年を対象とした簡単な「読むこと」の活動を紹介した後、初歩段階の GR (Graded Readers) を使って、担任をしている、あるいは、ご自身が想定される児童が読める程度の会話文を用いて、物語を作成しなおし、発表しました。どのグループも表現や最終場面の創作が素晴らしく、お互いの発表を興味深くききあうことができました。

参観者からは、「5時間の研修があつという間だった！」「いろいろの立場の人が協力して作品を作りあげ、グループ活動や教え合うことが体感できた」「次回も必ず来ます！いつですか？」などの感想や質問が寄せられました。

次回は、2015年12月19日（土）午後1時～6時を予定しています。9月初めには、詳しい案内を出します。お友達やお知り合いの方々とご一緒に、ご参加を検討いただければ幸いです。みなさまにお会いできますことを楽しみにしております。サンタにもクリスマス前に願いが叶いますようお願いしておきます。